



一般社団法人
山口県作業療法士会

それっちゃん

一般社団法人 山口県作業療法士会

Yamaguchi



No.359



それっちゃんデジタル版

卷頭言	2
研修会案内	3
部会・部局より	10
事務局より	13
しつちよる	14
編集後記	15

卷頭言

「災害対策室の活動紹介」 ～いざという時のために 平時から～

所属 萩市国民健康保険弥富診療センター
氏名 赤木 正雄



私が災害対策室の活動を引き受けたきっかけは、平成 25 年 7 月に発生した島根県と山口県北部の大雨の際にさかのぼります。被災地近辺に勤務している私に、当時の会長の白澤先生から連絡があり、「県士会としてできることはないか」、と相談があり、災害ボランティア活動に県士会として登録するよう会員に呼びかけさせて頂きました。その時は 10 名程度の会員が手上げしてくれたのですが、天候不順により活動には至りませんでした。その後また白澤先生から連絡があり、「県士会で災害対策室を立ち上げるので、引き受けて欲しい。特にすることはないだろう。」とのお誘いがあり、今に至っています。全く災害対応に知識・経験のない自分でしたが、それから JRAT が全国各地で立ち上がり、協会の大規模災害シミュレーション訓練、災害募金の調整、山口県 POS 合同研修や山口 JRAT 世話人会参加などの活動に参加して、ゆっくりではありますが成長させて頂いています。その間、熊本地震、西日本豪雨や九州の豪雨、令和 6 年能登半島地震など、災害はいつ発生するともなく起こっています。

私事ばかりとなってしまったので、近年のトピックをお伝えします。令和 6 年防災基本計画が改定され、『国および都道府県は JRAT との連携等に努めるものとする』と明記されました。山口県では、県との協定はまだ結べてないのですが、そうなるよう世話人会で調整しています。また令和 7 年災害救助法施行令第 4 条において医療関係職として「作業療法士」が明記されました。東日本大震災から災害リハビリテーションの必要性が認識され、熊本地震や能登半島地震において、皆様の活動が認められてきた成果です。さらに、新しく始まる生涯学習制度の登録作業療法士前期研修の e ラーニングの講座テーマに災害リハの研修が入ってきます。一個人として、まずは自分および家族、所属施設の安全を確保することは大切です。その上で作業療法士という専門職として、地域住民へ貢献できる役割があることはとても有意義なことだと思います。

私としては、微力ながら会員の皆様に災害リハビリテーションに関心を持つてもらえるよう活動していく予定ですが、1 人では追いつかない場面も増えています。来年度の目標として、対策室メンバーを増やしたいと考えています。ご興味のある方は、ぜひ私までご連絡ください。どうぞご協力よろしくお願ひいたします。

研修会案内

県士会主催の研修会案内

山口県作業療法士会 学術部 第2回定期研修会

作業療法面接

で引き出した対象者の言葉や背景をどう捉えるか



あなたの困ったを解決



作業療法の実践において、対象者との面接は欠かせない重要なプロセスです。

作業療法面接で、対象者が語る言葉の奥にある”本当の気持ち”や、
”生活の意味”の良い取り方や、介入に活かす方法を臨床場面に基づいて
ご講演いただきます。

日時 | 令和8年1月25日(日) 9:00～12:00 (受付 8:30～)

【日付変更】令和8年1月24日(土)



会場 | Zoom 開催

講師 | 大野 勘太 先生 (東京工科大学 医療保健学部
リハビリテーション学部 作業療法学専攻)

参加費 | 会員 1,000円／非会員 5,000円

申込 | QRコードから入力

締切 | 申込 1月7日(水)／振込 1月14日(水)



2025.11.25 改

問い合わせ先

山口県立総合医療センター
リハビリテーション部 義永眞利
E-mail : rihabiri@ymghp.jp



0835-22-4411

令和7年度学術部主催「事例検討・報告会」のご案内

この度、学術部主催で事例検討・報告会を行います。今年度 2 回目の開催が決まりましたので、ご案内いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：令和 8 年 1 月 11 日(日) 10:00～17:00(受付 9:30～)
2. テーマ：9.事例検討 10.事例報告
3. 形式：対面(会場：徳山中央病院 8 階会議室)
4. 定員：発表者 30 名(希望者が多い場合は抽選で決定します。
9.事例検討を希望される方の人数制限はありません)
5. 参加費：山口県作業療法士会会員 500 円 非会員 2500 円(終日一律)
(参加費は返信用メール記載の URL からパスマーケットを通じてお支払い下さい)
6. 参加条件：

【9.事例検討のみ履修を希望の方】

- ・「8.事例検討方法論」まで履修済みであること
- ・研修内で必ずディスカッション(質疑や発言)をすること

【10.事例報告のみ履修希望の方】

- ・「8.事例検討方法論」「9.事例検討」まで履修済みであること
- ・発表方法：パワーポイント提出用レジュメ A3 1 枚
- ・発表時間：1 名 10 分 + 質疑応答 20 分

※申込時に、仮でも大丈夫ですので発表テーマ(タイトル)とおおまかな領域もお知らせください。なお、レジュメの提出は 12 月 19 日までに問い合わせ先のメールアドレスへ送信してください

【9.事例検討 10.事例報告を同日に履修を希望される方】

- ・「8.事例検討方法論」まで履修し「9.事例検討」「10.事例報告」を希望の方
- ・午前に「9.事例検討」を履修し午後に「10.事例報告」を履修となります

【聴講のみを希望される方】

7. 参加費：無料。申込 URL から聴講のみを選択してください。
8. 申込方法：下記 URL または QR コードより必要事項を入力して下さい。
<https://forms.gle/gmdumYgAxjFZ2UT8A>
9. 申込締切：令和 7 年 12 月 11 日(木)
10. 問い合わせ先：山口県立総合医療センター
リハビリテーション部 中森巧
TEL: 0835-22-4411 E-mail: rihabiri@ymghp.jp



武久病院 作業療法士募集!!

■募集人員:1 名 ■雇用形態:正職員 ■就業時間:8:30～17:00(休憩 1 時間)

■休日:土日祝日、夏期・年末年始 ■院内保育所あり

■住所:山口県下関市武久町 2 丁目 53 番 8 号

■電話番号:083-252-2124(代)

■連絡先:医療法人社団青寿会 武久病院 人事グループ

■ホームページ:<https://seijukai-or.jp/>

詳しくはホームページをご確認ください！

※ 事前見学随時受付

「第2回現職者共通研修会」のご案内

1. 日 時: 令和7年12月14日(日) 09時00分～16時15分(受付8時30分～)
2. 会 場: 山口コ・メディカル学院(対面形式)
3. 対 象 者: (一社)日本作業療法士協会会員
※申し込みまでに(一社)日本作業療法士協会への入会手続き・会費納入をお願いします。
4. 時 間 割: 09:00～10:30 講座7「日本と世界の作業療法の動向」(齊藤 隆一先生)
10:45～12:15 講座3「職業倫理」(赤木 正雄先生)
休憩
13:00～14:30 講座4「保健・医療・福祉と地域支援」(岡藤 農先生)
14:45～16:15 講座5「実践のための作業療法研究」(古谷 正登先生)
5. 参 加 費: 山口県士会員、中国地区県士会員 無料、それ以外 1講座500円
6. 申込方法: 下記URLまたはQRコードより必要事項を入力して下さい
<https://forms.gle/z68UzAPGjQ5EsQ429>
7. 問合せ先: 山口コ・メディカル学院 TEL: 083-933-0550
教育部 德若 雅之
8. 締め切り: 令和7年12月11日(木)17:00



運転と地域移動支援委員会勉強会 ～実車映像で学ぶ！思考プロセス～

「机上」から「路上」へ 運転再開支援における貴方の不安を自信に変える実践体験型の勉強会を企画しました。

Step1では机上検査結果から路上リスクを予測、Step2では実車映像から原因を逆算し訓練計画を立て、医師への提案文を作成するまでの一連の流れを体験できる貴重な機会です。加えて、Step3では実車評価を豊富に経験する二人のOTが、参加者の検討結果に対し、「自分ならどう考える？」を解説。質疑応答の時間もあり、日頃の疑問を解消できます。

集合研修ならではの学びで、思考をアップデートしましょう！

1. 開催日時: 令和7年12月21日(日) 9:30～12:00 (受付開始 9:00)
2. 会 場: 山口県立こころの医療センター 外来会議室(山口県宇部市東岐波4004-2)
3. 対象者/定員: 共催団体の所属会員、所属職員/50名(先着順)
4. 申込方法: 下記申込フォーム、又は、下記QRコードより申込みください

<https://forms.gle/KfFDyMneZBvqAZUr7>



5. 申込〆切: 令和7年12月14日(日) ※定員になり次第〆切らせていただきます
6. 生涯教育: JAOT基礎ポイント付与対象(2ポイント)
7. 参 加 費: 無料
8. 問合せ先: drive.reha.yot@gmail.com
9. 共 催: 山口県作業療法士会 運転と地域移動支援委員会
山口県立こころの医療センター 高次脳機能障害支援センター

令和7年度 「地域リエイブルメント推進委員会第2回研修会」のご案内

地域リエイブルメント推進委員会では、今年度も人材育成基礎研修を開催いたします。昨年度は約5年ぶりの対面研修として開催し、多くの方にご参加いただきました。アンケートでは「動機づけ面接を分かりやすく学べ、臨床に活かせる」「普段の関わりを振り返る機会になった」「対面での交流が刺激になった」など、大変好評をいただきました。

そこで今年度は、特に好評の「動機づけ面接」をテーマに、終日かけてじっくりと学べる研修を企画しました。対象者の思いや価値観を尊重し、行動変容を支えるためのスキルは、臨床場面だけでなく地域支援や多職種連携の現場でも大いに役立ちます。

働く領域は問いません。また、昨年参加された方のリピート参加も大歓迎です。地域を知り、動機づけ面接を実践的に学ぶことで、確実に臨床力が高まり、地域で活躍できるOTとしての成長につながります。ぜひこの機会にご参加ください。

- 研修会名：地域リエイブルメント推進委員会 人材育成基礎研修
「行動変容を支える OT ～～地域理解と動機づけ面接の実践～」
- 日 時：令和7年12月20日（土）10時～15時（受付9時30分～）
- 会 場：山口南総合センター（対面研修）〒754-0892 山口県山口市名田島1218-1
- 対 象 者：作業療法士、他職種（PT、ST等）先着50名
- 内 容：
 - 事前動画視聴（後日、担当者より YouTube の URL を送付します）
「地域支援事業の基礎知識」と「各市町の地域支援事業」を対面研修までに視聴していただきます。※過去に地域リエイブルメント推進委員会（旧 地域支援事業班）の人材育成基礎研修受講者は必須ではありません。
 - 対面研修 山口南総合センター
講義・演習：動機づけ面接について 講師：吉南病院 池田 晶代 OTR
- 参 加 費：県士会員1,000円 非県士会員（OT）5,000円 他職種（OT以外）2,000円
- 支 払 方 法：申し込み後、担当より支払いのご案内メールを送信いたします。
　　パスマーケットもしくは口座振り込みでの支払いとなります。
- 【注意事項】
　　パスマーケットの利用にはヤフーIDの取得が必須です。ヤフーIDを取得の上ご利用ください。
　　できるかぎりヤフーIDの取得をお願いします。ヤフーIDの取得ができない方は、メール（ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com）か電話（083-920-0171）にて事務局に連絡して下さい。振込口座を連絡します。原則として参加費の返金はいたしません。万が一返金の必要があるときは手数料を差し引いて返金します。
- 支 払 期 間：令和7年10月20日（月）～令和7年12月12日（金）21時まで
- 申込方法：<https://forms.gle/W3mEH2KxtPiyJCZi6>から必要事項を記入して下さい。（添付のQRコードからも申込可能）申込後、確認用のメールが送信されます。届かない場合は、申込時のメールアドレスが違っている可能性がありますので、再入力をお願いします。
- 申込期間：令和7年10月21日（火）～令和7年12月12日（金）21時まで
- 問合せ先：井上 清隆（長門総合病院）E-mail：yamaot.chiiki@gmail.com
- 研修当日連絡用 TEL：050-3199-1570



R7年度 第2弾!!

地域リエイブルメント推進委員会 人材育成基礎研修

行動変容を支えるOTへ ～地域理解と動機づけ面接の実践～

令和7年12月20日(土)10:00～15:00

開催場所:山口南総合センター



R7 地域リエイブルメント推進委員会の予定している人材育成研修

ステップアップできる研修を目指します

地域初心者向け		地域実践者向け	
開催場所		▼今回おこなう 人材育成基礎研修 行動変容を支えるOTへ ～地域理解と動機づけ面接の実践～	
目的 ゴール	超入門編として地域支援事業とりエイブルメントの考え方を知ってもらう	各地域、わが町の地域支援事業を知り、出務する準備ができる	地区別フォローアップ研修 (タイトル未定)
開催日時	8月29日(金) 19:00～20:30	12月20日(土) 開催時間 10:00～15:00	12～2月ごろ 時間は未定
研修対象者	地域に興味がある	地域に出たことがない 地域に興味がある	地域に出ている 研修を受けている 地域に出てたい
開催場所 開催形式	全県レベル オンライン(ZOOM)	開催場所 山口南総合センター 対面形式(事前視聴動画あり)	対面 地区別(6地区)
内容	地域作業療法の基本的な内容の理解	地域作業療法の実践	地域作業療法の実践力アップ

2

R7 地域リエイブルメント推進委員会人材育成基礎研修の内容

今年も研修は2本立て

事前視聴動画	対面研修
<ul style="list-style-type: none"> 地域支援事業の基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 基本的な知識を簡潔にまとめています ✓ 6本の動画、1本5分程度 + 厚労省動画30分 各市町の地域支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 県内19市町の地域支援事業の現状をわかりやすく説明します ✓ 1本5分程度 <p>対面研修までにご視聴いただきます</p>	<ul style="list-style-type: none"> 導入講義 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 総合事業の背景と地域理解について説明します 動機づけ面接(講義+演習) <ul style="list-style-type: none"> ✓ 聴く・共感などの基本スキルを体験し、ディスカッションを中心に学びます ✓ 臨床や地域など幅広い場面で活かせる実践力が身につきます <p>動機づけ面接を中心に行います</p>



県士会員1,000円 非県士会員(OT)5,000円 他職種(OT以外)2,000円

申込み受付中！(締め切り12月15日 21時まで)

<https://forms.gle/W3mEH2KxtPiyJCZi6>

12.20 対面研修の内容“動機づけ面接”的内容について

「相手を動かす」ではなく、「相手の中の力を信じて引き出す」関わり

ねらい	内容	活かせる場
<ul style="list-style-type: none"> ✓ クライエントの「やってみよう」という気持ちを引き出す ✓ 行動変化を“支える”関わりを学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 聴く・共感する・要約するなどの基本スキルを体験 ✓ ロールプレイで練習し、ふり返りで気づきを共有 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 短時間でも前向きな変化や効果が出やすい ✓ 出前講座など集団への関わり ✓ 離床や訓練を拒むクライエントへの声かけなどの臨床場面

対話で変わる関わりを体験しよう！

昨年受講した方のリピーター受講も大歓迎！

4

他団体主催の研修会案内

第13回中部日本ハンドセラピィ研究会

共催：第43回中部日本手外科学会

- テーマ：医師と共に先輩から後輩へ知識・技術を伝えていく
- 会期：令和8年1月24日（土）
- 場所：岡山コンベンションセンター
- URL：<https://sites.google.com/view/13chubuhandtherapy>
- 広報用QRコード：



6. 内容：

特別講演 『術後屈筋腱断裂ゼロを目指した橈骨遠位端骨折掌側ロッキングプレート固定術』

神田俊浩先生（一宮西病院 手外科部長/マイクロサーチャリーセンター長）

教育講演 『橈骨遠位端骨折に対するハンドセラピィの実践』

山田玄太先生（愛野記念病院）

合同シンポジウム 『屈筋腱断裂とハンドセラピィ』

医師：山本美知郎先生（名古屋大学 人間拡張・手の外科学）

セラピィ：茶木正樹先生（中日病院）

：古田裕之先生（飯田市立病院）

：谷口しのぶ先生（安城更生病院）

海外特別企画 『ハンドセラピィから見たアメリカ』

Kazumi 広江 Keener (MedStar Health)

エキスパートセッション

『Stiff elbow に対する装具療法の考え方』

蓬萊谷耕士先生（関西医大）

『動態を考慮した手関節疾患に対するリハビリテーション』

梶田芳徳先生（山口県済生会下関総合病院）

『手指外傷の考え方』

米田香苗先生（聖隸浜松病院）

『研究成果を発信する』

伊達翔太先生（広島大学）



部会・部局より

学術部より

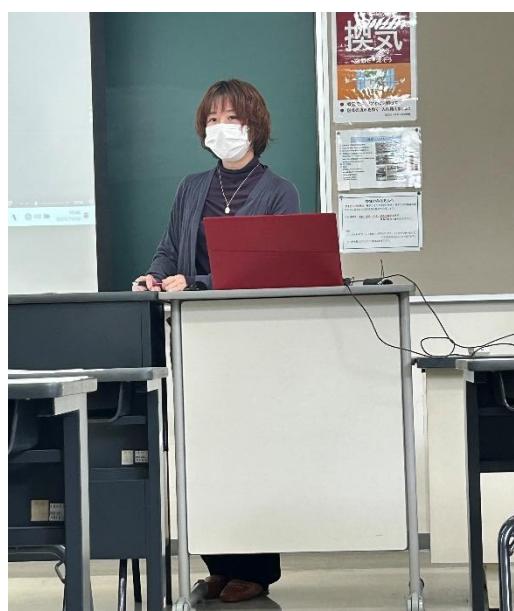
令和7年度 事例検討・報告会 研修会参加の感想

この度、整形外科分野における急性期から在宅までの関わりについて、症例報告をさせていただきました。今回の症例は目標を完全に達成できたわけではないため発表するか悩んだのですが、高齢の方が自立した移動手段を確保する（本症例では自転車運転の再獲得）というテーマは、県内のどの地域でも共通する課題と感じ、経過を報告させていただきました。報告会でも自動車運転に対する関わりについて報告された方もおられ、移動手段の確保は本人の活動・参加に直結する大切なニーズであると再確認しました。

報告会では、急性期から老健施設まで幅広い分野で活躍されている先生方の発表を聞き、作業療法士としての多様な視点や可能性を改めて感じました。

学生の頃とは違い、仕事や家庭と両立しながらの資料作りは大変でしたが、その分、改めて自分の関わりを振り返る良い機会となりました。

これからも一人ひとりの患者様に寄り添い、日々の関わりを大切にしていきたいと思います。



【機関誌発行委員会からのお知らせ】

第36回山口県作業療法学会の機関誌は、前回と同様に山口県作業療法士会のホームページから閲覧できる予定で、閲覧にはパスワードが必要です。このパスワードは県士会の会員証に記載されています。紙媒体の機関誌については、「それっちゃやまぐち」を受け取っている施設には同封して送付し、それ以外の施設には個別に発送されます。個人で紙媒体の機関誌を希望される方は以下の URL、QRコードからお申し込みください。

第36回山口県作業療法士会機関誌（学会誌）紙媒体申し込み

学会誌 紙媒体希望者

申し込み方法：

（<https://forms.gle/XA73yLsT17zzhEMX9>）より必要事項を記入してください。
QRコードからも申し込み可能。

申し込み期間：

令和7年12月～令和8年1月30日



お問い合わせは下記までご連絡ください。



機関誌発行委員会 担当：上田、嵐川
メール：yotkikansi@gmail.com

運転と地域移動支援委員会だより ～施設状況アンケートの結果②～

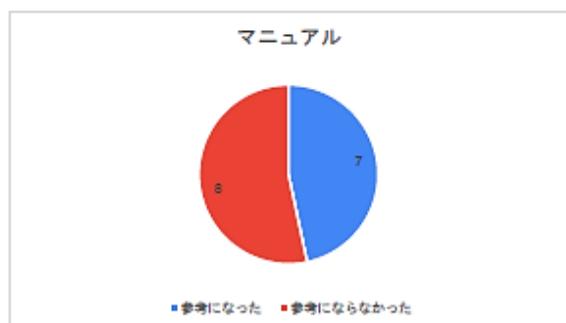
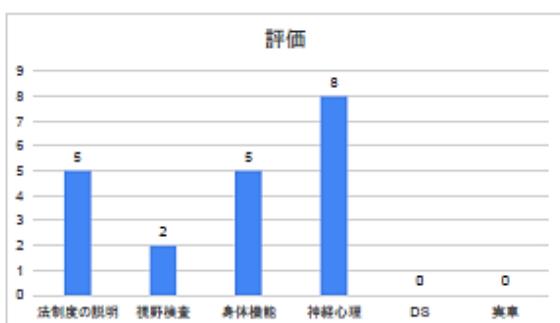
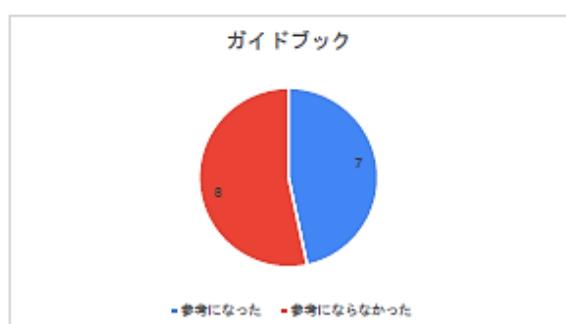
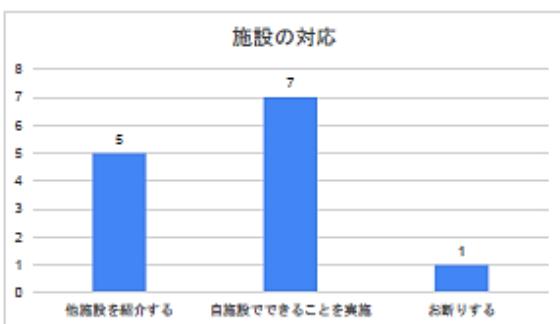
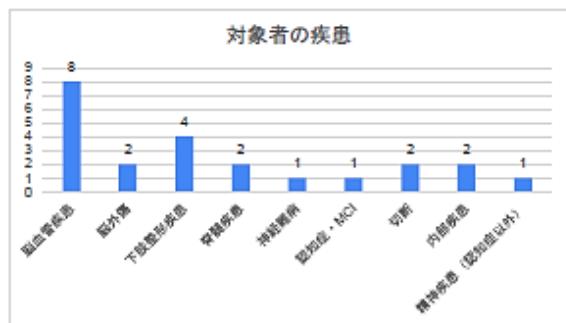
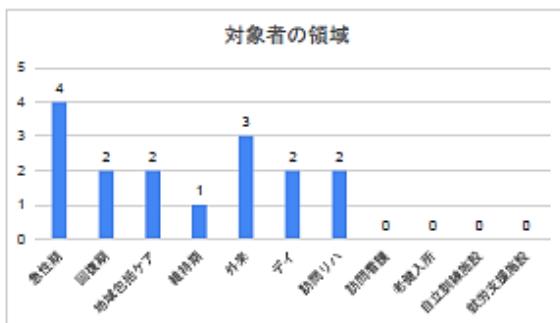
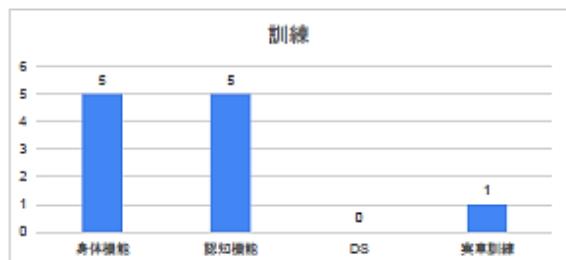
前回に引き続き、各施設代表者のみなさまにご協力いただいているアンケート調査の結果です。11月号から順番に、各地区的アンケート結果について掲載しています。今月は、宇部小野田地区です。各地区的傾向の把握や施設の取り組みなどの参考にしていただけたらと存じます。

※いったん8月末時点の結果をお伝えしていますが、全体の回答率が32.6%ですので、引き続き回答のご協力をお願いできればと思います。

※アンケートの対象は、会員所属施設（全218施設）としています。

※他県では、がん患者や介護保険領域での運転支援報告や精神科領域の取り組み、行政事業での相談事例等、少しずつ運転支援に関する報告の領域も拡大している様子があります。また、山口県においても他団体の取り組みではありますが、総合支援学校へのサポートなども報告されています。今後の事業計画にも参考にさせていただけたらと考えていますので、引き続き回答のご協力をお願いいたします。

【宇部小野田地区】 回答：15 件/34 施設 (34.1%)



回答フォーム

<https://forms.gle/dqBErEbhM1ps5Xv87>

お問い合わせ先

E-mail : drive.reha.yot@gmail.com

事務局より

着文書

(令和7.10.8～令和7.11.7)

<他県士会ニュース>

岡山県 ニュース 143号

広島県 会報 262号

長野県 会報No.241

大分県 広報誌No.36

群馬県 ニュース 162号

北海道 ニュースNo.182

財務より

正会員の方へ本年度お送りした振込用紙は、使用期限が6月末までのため、現在は使用できません。

会費の納入がまだの方は、郵便局の振込用紙を利用して、至急振込をお願いします。

・振込用紙に会員氏名・OT協会会員番号、金額 8,000円と記入し下記へ振り込んでください。

・会員証が届くまでは、払込受領証を必ず保管しておいてください。

施設情報

<不在籍施設>

(下関地区)

リハビリ型デイサービス咲くらーど

(周南地区)

周南ホームケアクリニック

社会福祉法人慈光会 リハステーション室積

【会費振込先】

郵便振替口座

口座番号：01590-5-11556

加入者名：山口県作業療法士会

ゆうちょ銀行 一五九支店

当座預金 0011556

加入者名：山口県作業療法士会

お問い合わせ先：山口県作業療法士会事務局

TEL：083-920-0171

*職場の異動などがある場合、振込用紙に変更事項の記入だけでは会員データが更新されません。異動届の提出をお願いします（県士会のホームページからも変更出来ます）

年会費が施設負担になっている会員の方へ

来年3月下旬に令和8年度会費振込用紙の発送を予定しております。（コンビニ専用振込用紙）年会費が施設負担になっている施設所属の方には、施設宛の請求書とともに郵便局専用の振込用紙を送付いたします。個人あての振込用紙は送付しません。施設によってルールがそれぞれのようですので、年会費施設負担の場合でも個人宛のコンビニ専用振込用紙の方が都合がよい場合は、1月末までに事務局までご連絡ください。

施設単位でお申し出ください。その場合は原則施設宛の請求書は発行いたしませんので、請求書が必要な場合は、その旨ご連絡ください。



休会申請についてのお知らせ

山口県作業療法士会では正会員の特例として休会の取り決めがありますが、この申請は以下の通りとなっております。申請希望の方は必要書類を期間内に提出する必要があります。

(令和8年度の休会希望の方は、令和8年1月31日までの届け出が必要です。)

＜休会理由＞

以下の理由の場合に休会の申請が可能です。

①出産・育児、介護 ②長期の病気療養 ③その他理事会において承認された理由

＜期間・回数＞

・4月1日から3月31日までの1年単位で、最大5回までです。

＜申請・条件＞

・次年度4月からの休会を希望する人は前年度の1月31日までに必要書類をそろえて申請し理事会で承認を得ることが必要です。

[必要提出書類…①休会申請書 ②休会理由の根拠となる証明書(様式問わない)]

・休会しようとする年度の前年度までの会費が完納されていることが必要です。

＜義務の免除＞

・休会期間の会費納入の免除

＜権利の停止＞

・休会期間中、以下の権利が停止します

選挙権・被選挙権、総会での決議権、本会が主催する学会・研修会の参加、
スポーツ安全保険の加入、機関紙・学会誌・その他士会発行物の受取

＜会員履歴等の取扱＞

・休会期間は正会員としての在籍年数に算入されません

・休会期間中の研修受講履歴は無効です

＜復会＞

・休会延長の手続きを行わない場合は、翌年度から自動的に復会となります。

(休会を継続希望の場合は、再度、対象年度の前年度の1/31までに申請手続きを行う必要があります)

***分かりにくい点・ご不明な点がありましたら、事務局へお問い合わせください**

令和7年度大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練のお礼

この度は、大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練へのご協力ありがとうございました。結果については、返信確認 528/975人(返信率 54%)、施設返信 87/216(同 40%)となりました。確認人数は増加しましたが、施設としては低下という結果となりました。

今回は、8月初旬に発生した大雨において、実際の場面で会員の安否、被害状況を確認し、訓練として報告させて頂きました。案内発送後は滞りなく対応できたのではないかと思います。会員の皆様も素早く返信対応して頂いたと感謝申し上げます。会員の皆様におかれましては、被害報告はなく安堵しているところではありますが、確認漏れの可能性も否定できないところもあり、まだまだ返信率を上げる工夫が必要だと感じているところです。

また、今回の被災状況把握では協会の会費免除申請のお知らせもさせて頂きました。日本作業療法士協会において、被害状況により本年度または次年度の会費を免除申請できる仕組みがあります。今回の災害をきっかけに知った方も多いかもしれません。活用する機会がない方が良いのですが、何かあった際にはお役立てください。

この事業については、協会と協力しながら、災害発生時に会員の安否確認をし、県士会として被害状況の把握や支援を考えていくこと、災害支援体制を整えていくこと、普段から会員の皆様に災害発生時の活動について関心を持っていただくことを目的に実施しています。今後も、ご協力よろしくお願いいたします。

災害対策室

話のネタの
豆知識！

しつちよる？



寒くなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

この度のしつちよるでは、学生時代を思い出しながら「**学校**」について、知っているようで知らなかったことについて調べてみました。

Q. なぜ学校の校庭には桜がある？



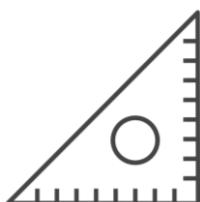
学校の校庭に桜の木が植えられるようになったのは明治時代から。江戸時代の国学者、本居宣長が詠んだ「敷島の大和心を人間はば、朝日にほふ山桜花」という歌が広く親しまれ、桜の木が日本精神を表す花として浸透していきました。これに目を付けた日本軍が、美しく咲いて、潔く散る様を、軍人のイメージと重ね合わせました。つまり、桜を通して軍人精神を教え込むために、学校の校庭に桜の木を植えるようになったことがきっかけです。

Q. 教室の天井のあの模様の正体は？



「トラバーチン模様」と言います。石灰で作られた石でできています、意外と脆いんです。ほうきの棒の部分で突くと簡単に穴が開いてしまいます。「トラバーチン模様」の効果としては、防音・吸音効果、防火性、耐熱性があるようです。必要以上に先生の声が反響しないような構造になっているそうです。

Q. 三角定規にある穴の理由・・・？



三角定規って、必ず真ん中に穴があいています。これには4つの理由があるんです。1つ目は紙に貼りつかないように空気を抜くため、2つ目は取りやすくするため、3つ目は摩擦面積を減らすため、4つ目は変形を防ぐためだそうです。

Q. 学校のチャイムのあの音「キーンコーンカーンコーン」は？

戦前は別の音だったそうですが、ある教師が別の音色に変えようといろいろと調べたところ、イギリスの首都ロンドンにある時計台、ビッグベンの鐘の音を採用することに決め、それが日本全国に広まっています。ちなみにこのメロディは「ウェストミンスターの鐘」という名前です。普段、何気なく聞いている音や見ている物でもちゃんとした意味があること、いろんなことに疑問を持ち、探つてみるのも楽しいです。

記事の掲載依頼について

☆ 原稿締め切り日は定例で毎月第2日曜日としております。（変更の場合あり）

次回1月号（No. 360）は令和7年12月14日が締め切りで、発行日は令和8年1月1日頃です。記事掲載希望の方は下記E-MAILアドレスへ送ってください。

E-mail : yot_news@hotmail.co.jp

（書式はWord、フォントは明朝10.5P 英数字は半角でお願いします。）

*編集の都合上、レイアウト等一部変更させて頂くことがあります。ご了承ください。

☆ ニュースに対するご意見、ご感想をお待ちしています。

＜県士会ニュース編集委員会＞ 編集委員長：YICリハビリテーション大学校 石丸 拓也
(TEL) 0836-45-1000 (FAX) 0836-45-1010



山口県作業療法士会
LINE公式アカウント



山口県作業療法士会
公式Instagram



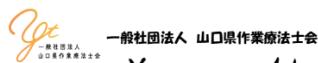
それっちゃんデジタル版

【編集後記】

10月に実地指導が終わり、燃え尽き症候群っぽくなっている私・・・。さあ、次は何をしようかな？何事も日々の積み重ね、一つ一つきちんと仕事をこなしていくことの重要性を感じています。そんなこんなでもう年末！今年を振り返るとあっという間に過ぎ、何もできていないまま過ぎ去ったような気がします。

今年もそれっちゃんやまぐちをご愛読いただきありがとうございました。来年も引き続きご愛読の程、宜しくお願ひ致します。

文責：鍵本



月1回発行

- 発行：山口県作業療法士会 ニュース編集委員会
- 編集担当：石丸 拓也（専門学校 YICリハビリテーション大学校）
山本 隆次（医療法人 愛の会 光風園病院）
吉長 卓真（医療法人社団 宇部中央病院）
鍵本 州英（介護老人保健施設 寿光園）
岡本 春奈（リハビリディサービスプラスワン）
- 印刷所：社会福祉法人山口県コロニー協会経営 ワークショップ・山口 コロニー印刷



《一般社団法人 山口県作業療法士会 事務局》

〒753-0851 山口県山口市黒川2572-1 メゾン西京103

事務 児玉・岡崎(TEL/FAX: 083-920-0171 E-mail: ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com)

Web: <http://www.y-ot.jp/>

